



飢肥中学校だより

発行日 令和3.12.24
日南市立飢肥中学校

12月3日(金)に第2回参観日を行いました。どの学年も多くの保護者の皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。今回は、日南市小中学校全校での取組として「人権教育」の授業を行いました。飢肥中では、全学級で道徳の授業を行い、様々な人権に関わる内容について考える、とても良い時間となりました。



◎ 2学期の終業式が行われました ～全校生徒のみなさん、よく頑張りました～

2学期の終業式を行いました。始業式は新型コロナウイルス感染症対策として放送で実施しましたが、終業式は体育館で実施しました。各学年を代表して、仁木康愷さん(1年生代表)、海老原蒼空さん(2年生代表)、八木航史郎さん(3年生代表)、奥野正幸さん(生徒会代表)が「2学期を振り返って」の内容で発表しました。それぞれ、内容のある素晴らしい発表でした。ここでは、代表して八木航史郎さんの発表を紹介いたします。

(三年生代表：八木航史郎さん)

僕は2学期を振り返りました。その中で、良かった点、そして反省しなければいけない点がいくつかありました。

良かった点は、体育大会のリーダーや学級副委員長など、集団をまとめる仕事を積極的に取り組んだことです。これらの仕事を通して、人をまとめる大変さを知り、集団を動かす力が身に付いたと思います。

また、生活リズムも注意して、生活することができました。睡眠や食事をしっかりと、とることで、学習に集中して取り組める環境をつくりました。そのため、病気にならず、健康に過ごすことができました。

次に、反省しなければいけない点が2つあります。

1つ目は、提出物です。入試関係で提出するべきものが増えるなか、期限内に提出することができなかったものがありました。受験は自分の人生に関わることなので、危機感をもって取り組もうと思います。3学期は、LSB(ライフスケッチブック)等を上手く活用し、見通しをもって準備したいと思います。

2つ目は、授業への姿勢です。分からないものがあったとしても、そのままにしていたことがありました。「後から、すればいいや」と考えていたのですが、結局、分からない状態のままにしていました。今後は、先生や友だちに積極的に聞き、確実に理解できるようにします。

以上のことを反省し、3学期につなげることを具体的に考えました。

学習面では、3学期は入試があるので、学校ではもちろん、家庭でも学習時間を増やしていこうと思います。そして、第一志望校合格できるように、全力で頑張ります。

生活面では、言葉遣いを意識したいと思います。入試は学力面だけでなく、面接でも評価されます。実際の面接場面を意識して生活したいと思います。

今年もあと少しとなりました。3学期になれば、卒業も近づいてきます。3年生としての自覚をもち、相手を傷つけないように心がけ、誰にでも応援される3学年で終わりたいと思います。